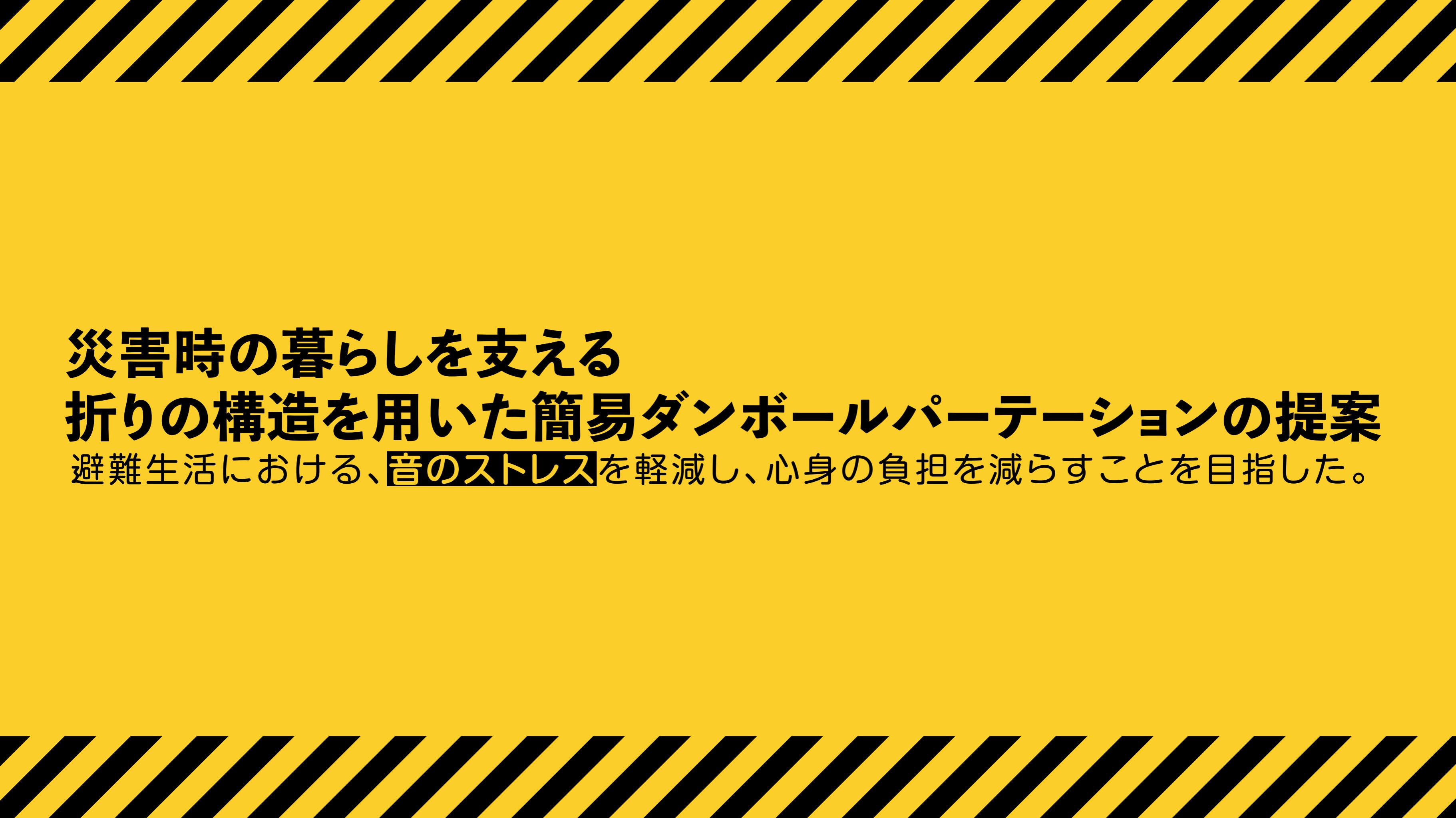


ID専攻 卒業研究 最終発表

12207022

根本 成



災害時の暮らしを支える 折りの構造を用いた簡易ダンボールパーテーションの提案

避難生活における、音のストレスを軽減し、心身の負担を減らすことを目指した。

これまでの研究記録

- 防災グッズを作りたい
- 現地調査（能登半島・立川防災館）
- 田舎部・都市部ともに避難所での生活をより良いものに
- 生活空間の質は心身の安定に大きく影響する
- 従来のパーテーションをブラッシュアップして改善しよう

安心できる空間作り

避難所での共同生活で気になる事

音（生活音や、会話、イビキなど）・他者からの視線・体臭などの匂い



一番多く上がったのは、音問題

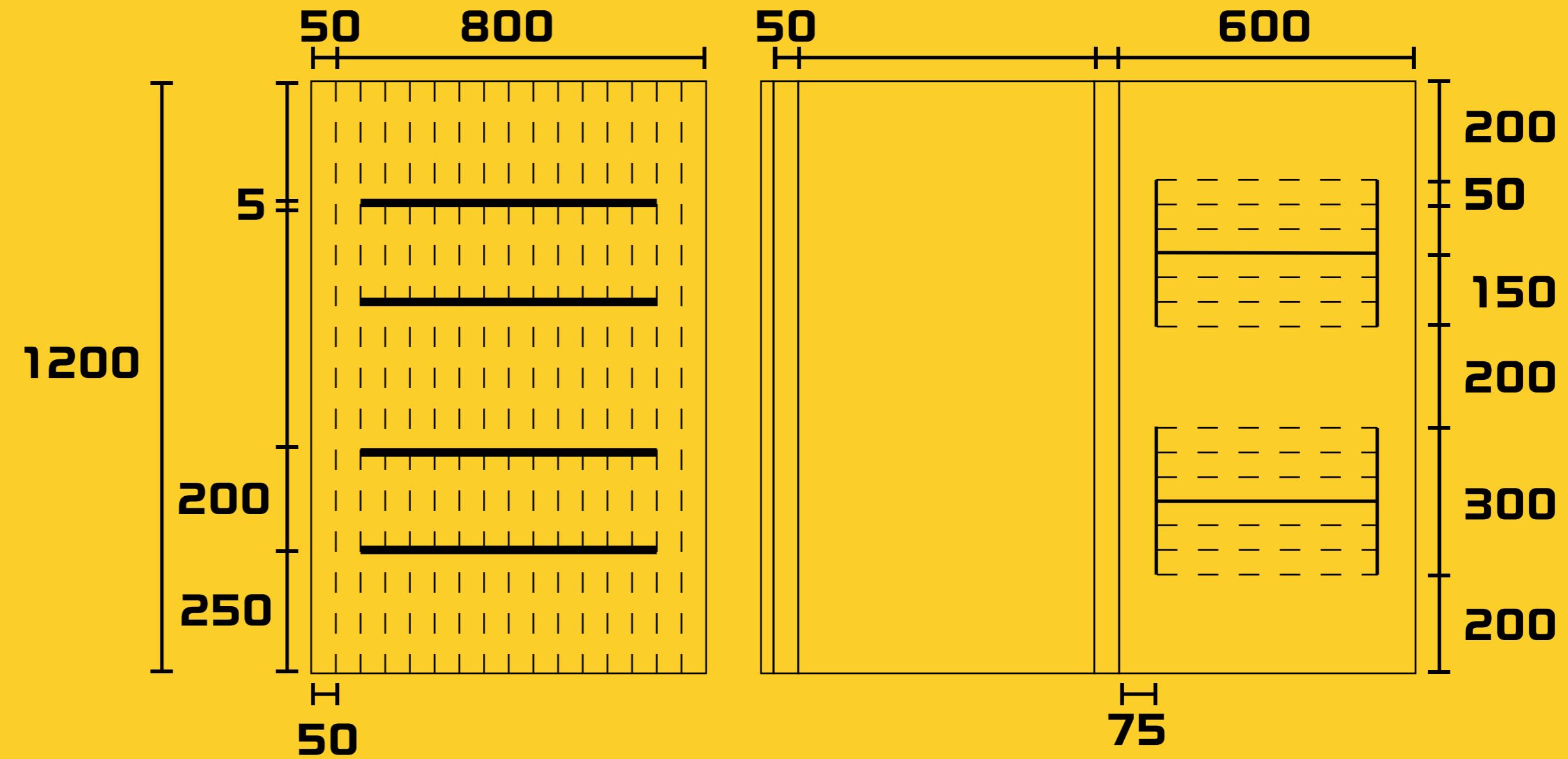
音の検証

一般的なダンボール5mm で検証

1枚	55db	箱 10mm	52db	箱クズ入り 10mm	48db
2枚	53db	箱 20mm	50db	箱クズ入り 20mm	47db
3枚	52db	箱 30mm	50db	箱クズ入り 30mm	46db
4枚	50db	箱 40mm	48db	箱クズ入り 40mm	44db
5枚	49db	箱 50mm	48db	箱クズ入り 50mm	43db

設計図

ダンボールそもそもの
吸音性を活かしつつ、
強度を保った
パーテーション



**今回の研究では、
多くの調査と検証を通して
災害時の避難生活における
心の負担を軽減するデザインをしました**



